



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カカコム

コード番号 2371 URL <https://corporate.kakaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畑 彰之介

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 白川 聖明 TEL 03-5725-4554

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,502	△33.2	2,209	△65.7	2,156	△66.0	1,349	△68.8	1,418	△67.2	1,376	△67.4
2020年3月期第1四半期	14,224	13.7	6,448	16.0	6,336	14.5	4,327	22.4	4,325	22.4	4,218	14.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	6.89	6.88
2020年3月期第1四半期	20.73	20.72

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	56,405	40,600	40,276	71.4
2020年3月期	63,317	43,303	42,909	67.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	20.00	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが現時点においては困難なことから、引き続き未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	206,705,000株	2020年3月期	206,705,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	833,658株	2020年3月期	836,558株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	205,868,506株	2020年3月期1Q	208,636,195株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが現時点においては困難なことから、引き続き未定としております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりであります。

売上収益は9,502百万円(前年同期比33.2%減)となりました。これは主として、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い市場動向が変化し、在宅勤務や巣ごもりによる需要に加えてEC利用者が増加したことにより価格.com事業が増収となったこと、また休業要請、外食や旅行消費の自粛などにより食ベログ事業及び新興メディア・ソリューション事業における旅行・移動領域の各事業が減収となったことによるものであります。

営業利益は2,209百万円(前年同期比65.7%減)となりました。これは主として売上収益の減少並びに人件費及び家賃の増加によるものであります。

税引前四半期利益は2,156百万円(前年同期比66.0%減)となりました。これは主として営業利益の減少及び持分法による投資損失の計上によるものであります。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,418百万円(前年同期比67.2%減)となりました。

セグメントの業績(内部取引消去後)は、次のとおりであります。

## ① インターネット・メディア事業

当第1四半期連結累計期間のインターネット・メディア事業の売上収益は8,929百万円(前年同期比35.1%減)、セグメント利益は2,063百万円(前年同期比67.3%減)となりました。

## [価格.com]

当第1四半期連結累計期間の売上収益は5,958百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

ショッピング事業は、在宅勤務及び巣ごもり需要やEC利用者の増加により、耐久財・消費財共に売上が増加しました。サービス事業においては、通信領域は新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上が減少しましたが、金融領域は引き続き緩やかな成長を続けております。広告事業に関しては広告出稿の延期や中止により売上が減少となりました。

その結果、ショッピング事業の売上収益は2,859百万円(前年同期比27.9%増)、サービス事業の売上収益は2,253百万円(前年同期比5.1%減)、広告事業の売上収益は846百万円(前年同期比14.5%減)となりました。

2020年6月度の月間利用者数(※1)は6,450万人となりました。

## [食ベログ]

当第1四半期連結累計期間の売上収益は1,735百万円(前年同期比72.5%減)となりました。

飲食店販促事業は4月・5月の完全無償化、6月の従量料金無償化により売上が大幅に減少しました。有料プラン契約店舗数は、6月末日時点で49,900店舗となりました。飲食店の休業や外出の自粛によって、当第1四半期連結累計期間のネット予約人数は178万人(前年同期比79.6%減)となりました。

ユーザー会員事業は有料サービス加入者数の減少、広告事業は広告出稿の延期及び中止により、それぞれ売上が減少しました。

その結果、飲食店販促事業の売上収益は1,037百万円(前年同期比80.0%減)、ユーザー会員事業の売上収益は439百万円(前年同期比29.6%減)、広告事業の売上収益は259百万円(前年同期比47.8%減)となりました。

2020年6月度の月間利用者数(※1)は9,283万人となりました。

## [新興メディア・ソリューション]

当第1四半期連結累計期間の売上収益は1,236百万円(前年同期比33.3%減)となりました。

旅行・移動領域のサービスに加えて一部の娯楽・趣味領域のサービスにおいては新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い売上が減少した一方で、『求人ボックス』及び『スマイティ』は引き続き売上が増加しました。

## ② ファイナンス事業

当第1四半期連結累計期間のファイナンス事業の売上収益は573百万円(前年同期比24.8%増)、セグメント利益は145百万円(前年同期比12.5%増)となりました。

(株)カクコム・インシュアランスが運営する『価格.com保険』は主に生命保険のオンライン契約申込が増加したことにより手数料収入が増加しました。

※1 月間利用者数とは、サイトを訪れた人をブラウザベースで数えた人数であり、1ヶ月の間に複数回訪問した人も1人と数えた場合の正味の人数です。なお、モバイル端末のウェブページ高速表示に伴い、月間利用者数の計測において一部重複が発生していましたが、2018年9月より重複を除外する集計方法に変更しています。また、第三者による自動収集プログラムなどの機械的なアクセスについては可能な限り排除して計測しておりますが、一部は月間利用者数に含まれている可能性があります。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は56,405百万円となり、前連結会計年度末と比較し6,912百万円減少いたしました。これは主に、使用権資産が795百万円増加した一方で、現金及び現金同等物が5,762百万円、営業債権及びその他の債権が2,063百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は15,804百万円となり、前連結会計年度末と比較し4,210百万円減少いたしました。これは主に、その他の金融負債が735百万円増加した一方で、未払法人所得税が3,787百万円、営業債務及びその他の債務が933百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(資本)

資本合計は40,600百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,702百万円減少いたしました。これは主に、親会社の所有者に帰属する四半期利益1,418百万円を計上した一方で、剰余金の配当4,117百万円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ5,762百万円減少し、23,741百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に使用した資金は396百万円(前年同期は3,665百万円の収入)となりました。

これは主に、税引前四半期利益2,156百万円、営業債権及びその他の債権の減少による収入2,063百万円、減価償却費及び償却費867百万円を計上した一方で、法人所得税の支払額が4,601百万円、営業債務及びその他の債務の減少による支出799百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は516百万円(前年同期は1,021百万円の支出)となりました。

これは主に、サーバーで使用するソフトウェアの購入等の無形資産の取得による支出が384百万円、有形固定資産の取得による支出が205百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は4,851百万円(前年同期は3,788百万円の支出)となりました。

これは主に、短期借入金の純増減額が250百万円の増加となった一方で、配当金の支払による支出が4,101百万円、リース負債の返済による支出が986百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが現時点においては困難なことから、引き続き未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	29,504	23,741
営業債権及びその他の債権	8,394	6,332
その他の金融資産	76	458
その他の流動資産	1,141	882
流動資産合計	39,115	31,413
非流動資産		
有形固定資産	2,489	2,470
使用権資産	7,947	8,742
のれん及び無形資産	7,057	7,074
持分法で会計処理されている投資	2,536	2,472
その他の金融資産	3,407	3,399
繰延税金資産	722	729
その他の非流動資産	45	107
非流動資産合計	24,201	24,992
資産合計	63,317	56,405

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,719	1,786
社債及び借入金	443	682
その他の金融負債	186	921
未払法人所得税	4,619	832
リース負債	1,514	1,236
従業員給付に係る負債	1,493	1,332
その他の流動負債	1,903	1,365
流動負債合計	12,877	8,154
非流動負債		
社債及び借入金	124	124
リース負債	6,293	6,763
引当金	474	512
その他の非流動負債	246	250
非流動負債合計	7,137	7,650
負債合計	20,014	15,804
資本		
資本金	916	916
資本剰余金	464	461
利益剰余金	43,515	40,813
自己株式	△2,196	△2,189
その他の資本の構成要素	210	275
親会社の所有者に帰属する持分合計	42,909	40,276
非支配持分	394	324
資本合計	43,303	40,600
負債及び資本合計	63,317	56,405

## (2) 要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上収益	14,224	9,502
営業費用	7,775	7,311
その他の収益	2	23
その他の費用	3	5
営業利益	6,448	2,209
金融収益	2	13
金融費用	3	4
持分法による投資損益	△111	△62
税引前四半期利益	6,336	2,156
法人所得税費用	2,010	808
四半期利益	4,327	1,349
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,325	1,418
非支配持分	1	△70
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	20.73	6.89
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	20.72	6.88

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益	4,327	1,349
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△112	30
純損益に振り替えられることのない項目合計	△112	30
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5	0
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△2	△2
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3	△2
その他の包括利益(税効果控除後)	△109	28
四半期包括利益	4,218	1,376
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,216	1,446
非支配持分	2	△69

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	916	464	40,490	△1,750
会計方針の変更の影響	—	—	△3	—
会計方針の変更を反映した期首残高	916	464	40,487	△1,750
四半期利益	—	—	4,325	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	4,325	—
剰余金の配当	—	—	△3,755	—
自己株式の取得及び処分	—	—	△5	47
株式報酬取引	—	—	—	—
その他	—	—	73	—
所有者との取引額合計	—	—	△3,687	47
期末残高	916	464	41,126	△1,704

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					合計		
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産の 公正価値の 純変動	在外営業 活動体の 換算差額	持分法適用会 社におけるそ の他の包括利 益に対する持 分	新株 予約権	その他の 資本の 構成要素 合計			
期首残高	254	△4	1	168	419	40,538	403	40,941
会計方針の変更の影響	—	—	—	—	—	△3	—	△3
会計方針の変更を反映した期首残高	254	△4	1	168	419	40,535	403	40,938
四半期利益	—	—	—	—	—	4,325	1	4,327
その他の 包括利益	△112	5	△2	—	△109	△109	0	△109
四半期包括利益合計	△112	5	△2	—	△109	4,216	2	4,218
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△3,755	—	△3,755
自己株式の 取得及び処分	—	—	—	△29	△29	13	—	13
株式報酬取引	—	—	—	27	27	27	—	27
その他	△73	—	—	—	△73	—	—	—
所有者との取引額合計	△73	—	—	△1	△75	△3,715	—	△3,715
期末残高	69	0	△1	166	235	41,036	405	41,441

当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	916	464	43,515	△2,196
四半期利益	-	-	1,418	-
その他の 包括利益	-	-	-	-
四半期包括利益合計	-	-	1,418	-
剰余金の配当	-	-	△4,117	-
自己株式の 取得及び処分	-	-	△3	8
株式報酬取引	-	-	-	-
その他	-	△3	-	-
所有者との取引額合 計	-	△3	△4,120	8
期末残高	916	461	40,813	△2,189

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						合計	非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素								
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産の 公正価値の 純変動	在外営業 活動体の 換算差額	持分法適用会 社におけるそ の他の包括利 益に対する持 分	新株 予約権	その他の 資本の 構成要素 合計				
期首残高	△7	△15	△6	238	210	42,909	394	43,303	
四半期利益	—	—	—	—	—	1,418	△70	1,349	
その他の 包括利益	30	0	△2	—	27	27	0	28	
四半期包括利益合計	30	0	△2	—	27	1,446	△69	1,376	
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△4,117	—	△4,117	
自己株式の 取得及び処分	—	—	—	△5	△5	0	—	0	
株式報酬取引	—	—	—	39	39	39	—	39	
その他	—	—	—	3	3	△0	—	△0	
所有者との取引額合 計	—	—	—	37	37	△4,078	—	△4,078	
期末残高	23	△15	△8	275	275	40,276	324	40,600	

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,336	2,156
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費及び償却費	439	867
受取利息及び受取配当金	△2	△0
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	395	2,063
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△325	△799
その他	873	△73
小計	7,717	4,214
利息及び配当金の受取額	5	4
利息の支払額	△2	△12
法人所得税の支払額	△4,055	△4,601
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,665	△396
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96	△205
無形資産の取得による支出	△316	△384
投資有価証券の取得による支出	△145	△46
敷金及び保証金の差入による支出	△463	△10
その他	0	130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,021	△516

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50	250
長期借入金の返済による支出	△29	△11
リース負債の返済による支出	△83	△986
配当金の支払による支出	△3,739	△4,101
ストック・オプションの行使による収入	13	—
その他	—	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,788	△4,851
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	5	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,139	△5,762
現金及び現金同等物の期首残高	26,422	29,504
現金及び現金同等物の四半期期末残高	25,283	23,741

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。